

コーパスに基づく言語学教育研究報告 2

言語記述から 言語分析の応用へ

稗田 乃、峰岸 真琴、川口 裕司(編)



CbLLE
Corpus-based Linguistics
and Language Education

2009

グローバルCOEプログラム「コーパスに基づく言語学教育研究拠点」
東京外国語大学(TUFS) 大学院地域文化研究科

コーパスに基づく言語学教育研究報告 2

言語記述から 言語分析の応用へ

稗田 乃、峰岸 真琴、川口 裕司(編)



CbLLE
Corpus-based Linguistics
and Language Education

2009

グローバルCOEプログラム「コーパスに基づく言語学教育研究拠点」
東京外国語大学(TUFS) 大学院地域文化研究科

目次

学長挨拶	亀山 郁夫	i
コーパスに基づく言語学教育研究拠点	峰岸 真琴	iii
1. 論文		
『スーパーえいごリアン』の語彙分析	カレイラ松崎順子	1
家族の言語使用パターンが子どものバイリンガリズムに 及ぼす影響：社会におけるマイノリティ言語を中心に	時田 朋子	13
フランス語語末アクセントの実現形態	中田 俊介 ヨハン・メナディエ	39
Impersonal Constructions in Ainu	Bugaeva, Anna	55
ビデオ会議システムによる e-Learning の試み	楊 嘉貞	73
大学生の初対面会話における共同発話文 —中国人日本語学習者同士の会話を通して—	李 宇霞	87
2. 研究ノート		
台湾閩南語語頭破裂音の VOT 値分布 —台北地区における調査—	黄 詩淑	105
Upper Sorbian <i>Pear Stories</i> by young speakers with grammatical analysis and comments	Sasahara, Ken	117
Gangneung Dialect of Korean Accent Materials of Simple Nouns	Son, Jaehyun	143
台湾台北閩南語における頭子音 g の脱落について	林 虹瑛	179
索引		193
資料		
国際会議・ワークショップ		195
講演会		199
研究会		202
合同ゼミ		206
出版物		209

1. 論 文

2. 研究ノート

資 料



コーパスに基づく言語学教育研究報告 2 2009年3月12日発行
言語記述から言語分析の応用へ

発 行： 東京外国語大学大学院 地域文化研究科
グローバル COE プログラム
「コーパスに基づく言語学教育研究拠点」
〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1

編 者： 稗田 乃、峰岸真琴、川口裕司

編集・校正： 菅原 純

印 刷： 日本ルート印刷出版株式会社

コーパスに基づく言語学教育研究報告 2

言語記述から言語分析の応用へ

稗田 乃、峰岸 真琴、川口 裕司(編)

グローバルCOEプログラム「コーパスに基づく言語学教育研究拠点」
東京外国語大学(TUFS) 大学院地域文化研究科